資　料　提　供
令和８年１１月１６日
里山振興室長　岡部
内線　4608
外線　(076)225-1629

令和８年度大学生と小学生による協同学習事業の実施について

石川県、能登４市５町、関係団体で構成する世界農業遺産活用実行委員会では、令和６年度から世界農業遺産「能登の里山里海」の魅力を地域の次代を担う子どもたちに知ってもらうため、県内の大学と能登の小学校が連携し、地域を学ぶ取組を実施しています。

その一環として、金沢大学先端観光研究所の川澄研究室が、志賀町立富来小学校と連携して、志賀町の観光資源をテーマに現地調査や地域学習を実施し、その学習成果としてカードゲーム「志賀町観光神経衰弱で遊ぼう」を作成しました。今回、この取り組みの成果発表を下記のとおり開催いたします。

記

１　日　時　令和８年１１月１８日(水)１０：２５～１２：００

２　場　所　志賀町立富来小学校（志賀町富来領家町ハ１番地１）

３　参加者　志賀町立富来小学校６年生、金沢大学川澄研究室

３　内　容

１０：２５　挨拶
１０：３０　これまでの学習の振り返り
１０：３５　大学生による調査結果の発表
１１：００　カードゲーム「志賀町観光神経衰弱で遊ぼう」の体験
１１：４５　振り返り・意見交換・総評
１２：００　閉会

４　その他

取材を希望される方は、別紙取材申込書にて１１月１７日１７時までにお申込みください。